

昭和59年10月2日

発行：神奈川県平塚市役所 編集：企画部広報課
〒254 平塚市浅間町9番1号 電話23-1111

熱海市立少年自然の家で開かれたリーダー研修会



子供よき相談相手

ジュニアリーダー

中学生が子供会の指導を

青少年の非行は、大きな社会問題となつて来ている。特に低年齢化が進み、中学生から小学校高学年までにおよんで来ている。しかし、これらの子供はほんの一部の子供にすぎません。

今、高校生中学生がリーダーになり、子供たちのゲーム指導や、子供たちの相談相手として活躍している「ジュニア・リーダー」があります。市青少年課では、この「ジュニア・リーダー」の養成に力を入れ、市内全域に広めようとしています。そこで、活躍するジュニア・リーダーを紹介し、そのジュニア・リーダーを理解していただくために、青少年の健全育成に協力を願います。

子供会を活性化させるため

現在、市内は、二百四十の子供会があります。小学生の九九・五割にあたる、一万三千八百人が加入しています。最近では、子供の世界が次第に、縦割りが消え、同級生以外とは遊ばない子供たちが増えています。

そこで、平塚市と平塚市子ども会育成連協会は、縦割りが消え、子供会を充実・活性化させよう、子供会のリーダーである「ジュニア・リーダー」の養成に力を入れています。

この養成事業は、昭和五十六年度から毎年、子供会活動



に意欲のある中学生十人を選抜して、市内で行っています。子供会が子供の手で、計画・企画・進行する「子供自身による子供会」づくりに必要な知識や技術を学んでもらうため、年八回講習を開いています。

彼らは、ゲーム指導だけでなく、大人と子供の「パイプ役」や子供たちの相談相手などの役割を担っています。

クラブを結成し練習に励む

では、実際に地域で活躍している「ジュニア・リーダー」の姿を追ってみたい。

まずは、地域活動を進めるかたわら、他地域のジュニア

ジュニアリーダーの紹介

ジュニア・リーダーとは子供会のリーダーと必要知識・ノウハウの習得の場として「ジュニア・リーダー」が活躍しています。ゲーム、ソング、教養、キャンプ、オリエンテーティング等、身につけて、地域を積極的な活動をしている中学生や高校生をいいます。

・リーダーとの情報交換や共通した技術の習得の場として「ジュニア・リーダー」クラブを組織しています。

クラブでは、全体活動として人形劇の組んでいきます。子供たちに見せるため、自ら台本を作り、人形を遊ばせ、練習に励んでいます。

そして、本来の目的である地域での活動も地道ではありますが、着々と成果をあげています。ここに、その一部である城島地区での活動をご紹介します。

城島にエンジョイクラブが

城島地区では、公民館とジュニア・リーダーが協力してキャンプやオリエンテーティングなどを楽しみ、「エンジョイクラブ」を五月に結成しました。

現在会員は、小学生が百三十名です。年間行事の計画から運営まで、すべてジュニア・リーダーが行っています。夏休みに行ったキャンプの感想を、ジュニア・リーダーのみで聞き取りました。

問 小学生にやる気を出させるのが難しかったです。

答 小学生にやる気を出させるのが難しかったです。

問 ジュニア・リーダーの人数は十分ですか。

答 現在十三人いますが、もう少し増やしたい。

問 地域では、どの程度ジュニア・リーダーが理解されていますか。

答 最初は、子供会のゲーム指導ばかりでしたが、活動していくうちにだんだん理解されてきました。その結果がこのエンジョイクラブにつながったと思います。

問 ジュニア・リーダーのみなさんに話を聞いてみたいです。

答 子供会に何を望みますか。答 明るく積極的に参加してほしい。

問 小学生の人数が少ないので、そのへんを考慮してほしい。

答 子供会のために何をしたいか。答 みんなが楽しめるゲームやダンスをしたい。

問 子供たちの手本となることがほしい。

答 育成会から手を借りたくてもできるうちに、自立させる。

問 今、中学生の非行が大きな社会問題になっています。しかし、ここに紹介した中学生のように、健全な中学生に大勢います。

子供たちの明るい未来のために、ジュニア・リーダーを地域ぐるみで育てていきたいと思います。

家庭における非行防止の5つのポイント

- 1 子供を放任しない
子供を育てる責任の自覚を
- 2 親子の対話を忘れないように
子供への理解を
- 3 子供に善悪のけじめをつけさせる
事を忘れないように
生活の基本マナーを
- 4 二つ叱ったら三つほめる
心掛けを忘れないように
いつも励ましと暖かさ
- 5 ポルノ雑誌等を家庭に
持ち込まないように
若いエネルギーを正しい方向に





学校だより



全校に流れる歌声
校内合唱コンクールにむけて

創立十周年記念式典を最近
かひかえ大住中学校は
開校以来、すでに二の伝統
行事ともなっており、大成長
しつつある。第九回校内合唱
コンクールを目前にして、今
各学級ごとに熱心な練習進
めている。

この校内合唱コンクールは
そのレベルの高さだけでなく、
真剣な態度を取り組みとあわ
せて、その充実した内容が注
目され、市内各中学校によ
く知られている。

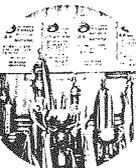
このコンクールは、全学級
・全生徒が参加する学級対
抗で行われ、曲目も課題曲自
由曲の二種にわけて、一
賞の高さを誇っている。
本年度も八月以降で課題曲
が次のように決まり、一学期
中の音楽授業で基礎的訓練



各クラス手づくりの楽譜集

習がとられてきた。
・一年生 大空賛歌(二部合
唱)
・二年生 光の流れ(混声三
部合唱)
・三年生 ひま(混声三部
合唱)・NHK課題曲
自由曲については、一学期
中に各学級がそれぞれに決定
し、九月の時期は課題曲の定
着あわせて、この自由曲の
と、音楽科担当の先生は話
している。

このコンクールまでの
練習と立日の進捗も、生徒の
自主的な活動が尊重されるの
で、校内全体のまとまりと
うきでも、大きな効果があ
る。また、この合唱コンク
ールが発展してきたが、
全員の理解と協力があつた



大活躍の部活動

こぼりまでも、地域
も深い関心と理解も、カ
強い父兄のバックアップに支
援されている。

なほ、合唱コンクールは
十月十日(木)大住中学校
体育館で行われ、
高く盛り立てられた。

澄んだ秋空の下に、今日も
部活動の練習が熱く、校庭い
っぱいであつた。
本職に入るまで、一層に精
進の声だ、さん然と
輝くカン、トロフィーが、

所狭しと並んで、目を
引く。その数十三、すべて
今年夏に行われた部活動の
対外試合の戦果である。
平塚中学校総合体育大会
で中原中学校は、バレーホ
ル部と卓球部の男子が優勝し
水泳部は、男女とも優勝の
総合優勝も取るをみた。
近年にならぬ好成績をあげた。

子供の発達にとって最も
重要なことは、子供の気持ち
も考え方を周囲の人から共
感的に理解してあげること
です。安定した情緒的発達
が築かれ、基本的な信頼感
を獲得していれば、子供は

それが親子関係であり、そ
れが基礎となって、外の予
供や教師のかかわりをも
つことになつてきます。
心理的不安があれば、注
意集中困難や持続性の欠如
あるいは神経的な領域へ

親の役割

これを誰として、学童期
に達成しければならない
課題に十分取り組めるよう
なることです。人間関係の

と進歩することになり、内
的なエネルギーをもって
ることは反社会的な行動に
走ることになります。神経
症も反社会的行動も内化
する不安に基つてのもので
ある。この不安を軽減させ
る。この不安を軽減させる
ような親子関係が子供に現
実適応をさせていくうえで
必要なので、年齢に
応じた検討能力を獲得させ
てあげたい。



湘南福祉センター所長 猪股丈二

必要なので、年齢に
応じた検討能力を獲得させ
てあげたい。

必要なので、年齢に
応じた検討能力を獲得させ
てあげたい。

必要なので、年齢に
応じた検討能力を獲得させ
てあげたい。

学校訪問

我が中学校の自慢ばなし

ほくたちの手で作った新聞です。
読んでください。

中洋太



本校は、平塚駅から徒歩十
五分、湘南海岸公園の北側に
位置し、自然環境に恵まれた
学校です。
十六学級、六百七名と、市
内では小規模校に属する校
といえますが、部活動には八
〇人以上が参加し、活発に活
動を行っています。
そして、肥後八郎校長のモ
ット「天才は有難、努力は
無限」を旨として、毎日九分
ばっています。安藤聖記

父母と仲よくクリーン作戦 校内を一緒に整備作業



大成功だった
文化祭終わる
我が太洋中の生徒は、一日
一日を大切に、一人一人勉
学、スポーツ等に励み、活気
に満ちあふれた生活を送っ
ています。
生徒会本部は、会計士の
役員で構成され、メイソロ
ーカン、生徒の、生徒の、
生徒のための生徒会、サス
ロカン、みんなで楽しむ生
徒会、を掲げて、全生徒が
のスローガンのもとに、各委
員会の力を出して、いろいろ
活動を行っています。
九月十日(朝)開かれた第
二回文化祭は、H.A.N.D. I.N
H.A.N.D.をテーマに、今
年から新たなクラス参加の合
唱コンクールを企画し、クラ
スの交流を図り、目標達成
など、全生徒の力が発揮さ
れた。大規模で内容の濃い
行事、対抗試合、各学級自
行の行事、ナイトハイ、映画
会、ボウリング大会等、も
行われ、大成功でした。
この文化祭で確かであった
団結力を生かして、今、昔と
秋学期大運動会に向けて準備を
推進していきます。
【後期部活動計画】
○9月 文化祭、運動会、市
内駅弁作り
○10月 市内駅弁作り、後
期委員会選挙
○12月 生徒会本部役員選挙
3月 生徒総会
鈴木邦雄記

ぼくらの体力づくり

学校行事では、外にない独
特のものとして、「体力づく
り」が行われています。
この実施は、五十四
年から実施され、五十六年か
ら五十八年までの三年間は、
柔軟を年別にローション
で行っています。
持久走は、十分走、十五分走
など、毎週ありますが、グラ
ンドを走ります。
ななつ、普通は前走し、
後走する、二車は後走す
ますが、時には後走の
変わった走り方をする、
柔軟、柔軟、柔軟、ローシ
ョンをします。川上浩記

編集後記

我が太洋中学校のことを少
しは理解していただけたし
ょうか。この記事を導いた
たは、広報委員会、生徒
会本部が協力し、話し合
って完成させました。
今回、このような機会を与
えられたことができて、
とてもよかったと思いま